

椎野伸一レクチャー & コンサートによせて

宇都宮短期大学学長 須賀 英之



地域の音楽指導者や音楽の途を志す方、クラシック音楽を愛する方に、
上質な音楽と学びの場をお届けする「リカレント教育のためのピアノ研修会」
は、おかげさまで第10回目を迎えました。

今回の講師である椎野伸一先生は、多くのCDをリリースされ卓越した演奏に
高い評価を得る一方、東京学芸大学名誉教授やピアノコンクール審査員長など
教育指導にも幅広くご活躍されています。プログラムは、W.バードからシュー
ベルトまで多彩な内容となっています。

珠玉のレクチャーと共に、至高の音色と表現を存分にお楽しみください。

PROFILE



埼玉県立川越高等学校を経て東京藝術大学、同大学院修了。
この間「安宅賞」を受賞し藝大オーケストラと協演。谷 康子、
ヴァレリア・セルヴァンスキの各氏に師事。1983年東京イイ
ノホールにてデビューリサイタル開催後、全国各地でリサイタル
を行う。また東京交響楽団、東京シティ・フィル、新日本フ
ィル等とベートーヴェンの「ピアノ協奏曲第1、3、4、5番」
などを協演。1996年にはピアニスト高澤ひろみ氏とデュオグ
ループ「グラン・デュオ」を結成し、以後、東京紀尾井ホール
にて定期的にソロリサイタル・デュオリサイタルを開催してい
る。2013年、2015年、2018年にはソロCDアルバム「Images
de Paris」、「Images de Paris II」、「Images de Paris III」
を次々リリース。新聞、各音楽雑誌等で紹介され、フランス近
代音楽のピアノ演奏芸術において世界的に見ても最高峰の一角

との高い評価を受ける。2022年にはシューベルトとシューマンのピアノ作品によるCD「ベート
ーヴェン・コネクション」を発表し高い評価を受ける。

(以上グリーンフィンレコーズ <https://www.facebook.com/greenfinrecords>)

また、室内楽奏者としても国内外の著名な演奏家と多数のキャリアを積む。世界の主要歌劇場で
活躍した松本美和子氏、小濱妙美氏、またヴァイオリニスト リュー・ウェイ氏との共演は30年以上
におよび、絶大なる信頼を得て多くの演奏会、CD録音を残している。その他音楽祭への参加、放送
出演など活動は多岐にわたる。

1986年より35年間 東京学芸大学に奉職。東京学芸大学名誉教授。現在は、音記録をのちの世代
にまで届ける仮想的な「音のミュージアム」を理念とする NPO法人 ロングタイムレコーダーズ
(<https://longtime.jp>) の代表理事としても活動している。栃木県とは栃木青少年音楽研究会で
40年以上講座を持ち、また2019年より栃木県ジュニアピアノコンクールの審査員長をつとめる。
全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)正会員。

PROGRAM

- W.バード：
ソールズベリー伯爵の為のパヴァーヌ
- J.S.バッハ：
シンフォニアより
第2番 八短調 c-moll BWV788
第3番 二長調 D-dur BWV789
第4番 二短調 d-moll BWV790
第5番 変ホ長調 Es-dur BWV791
- L.v.ベートーヴェン：
創作主題による6つの変奏曲 作品34
- R.シューマン：
4つのフーガ 作品72より 第1番 二短調
幻想小曲集 作品111より 第2番 変イ長調
- J.ブラームス：
幻想曲集 作品116より 第4番 ホ長調

Lecture

受け継がれたリスペクト
～ 作曲家たちの技術と精神性 ～
その継承と革新

～ 休憩 ～

- F.シューベルト：
ピアノソナタ 第21番 変ロ長調 D960